

「愛知を食べる学校給食の日」

市内35小中学校・義務教育学校 16,687人の子どもたちの給食 に地元農産物1.8トンを寄贈

JA西三河は西尾市内35の小中学校・義務教育学校へ、給食用の食材として西尾市産の農産物(7種の農作物・総量1,877kg)を寄贈します。

【取材対応日】

日時：令和4年1月26日 10:30頃

場所：西尾市学校給食センター
西尾市須脇町高河原84

○野菜の寄贈風景を撮影いただきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、学校での取材はご遠慮ください。

【地元産農産物を利用した学校給食 実施日】

1月20日(木) ……室場小、三和小、東部中

1月21日(金) ……寺津小、西尾中、寺津中

1月25日(火) ……平坂小、平坂小、中畑小、福地中、福地南部小、福地北部小

1月26日(水) ……八ツ面小、鶴城小

1月27日(木) ……給食センター、佐久島しおさい学校、西尾小

↑26日納品の食材が使用されます。

※上記にない学校(19校)は、給食センターから届けられます。

※当日または前日に、JA職員が学校や学校給食センターへ農産物を配達します。

詳しくは別紙をご覧ください。



【寄贈する食材リスト】



▲昨年度の給食センターへの納品の様子▲

品名	数量 (kg)
ニンジン	261
白菜	361
大根	237
キャベツ	293
ほうれん草	189
キュウリ	266
玄米	270
合計	1,877

使用する献立

寄贈食材使用

- 西尾市産キャベツの甘酢和え
- 西尾市産野菜のちゃんこ汁
- 西尾市産玄米みたらし団子
- てん茶飯
- にぎすフライのごまソース
- 牛乳

1月20日から27日の「愛知を食べる学校給食の日」・「全国学校給食週間」にあわせて行っているもので、JAが西尾市の全小中学校・義務教育学校に向けて学校給食用の食材を寄贈するのは2017年から続き、今回が5回目。各学校では1月20日から27日の間に、JAの寄贈した食材を使って『西尾市産キャベツの甘酢和え』や『西尾市産野菜のちゃんこ汁』、『西尾市産玄米みたらし団子』といった献立が提供されます。地元食材を使った給食を通して、16,687人の子どもたちが地元で生産されている農作物についておいしく学びます。



～ 生産者の声 ～

※事前にコメントをいただいています。ご使用ください。



前田 章雄さん

西尾市一色町で水田農家をしている前田です。田んぼでお米、小麦、大豆を作っています。

給食でも使用されている「玄米（あいちのかおり）」を提供させていただきました。全国ではたくさんのお米が作られています。その中でも皆さんに「愛知県西尾市産」が一番美味しいと胸を張って言っていただけるよう、これからも努力していきたいです。

皆さんにも西尾市で作った農産物を積極的に買っていただいて、西尾の農家を応援していただけたらと思います。よろしくお願いします。

西尾市巨海町の野菜農家 三上です。

一年の間で「キャベツ、たまねぎ、いちじく、ポップコーン用のとうもろこし」を栽培しています。

西尾市は温暖な気候と矢作川の豊かな土壌に恵まれた場所で、様々な業種の農業が盛んな地域です。

そんな西尾で愛情たっぷりに育てたキャベツは今が旬！旨さと甘みがギュッと詰まったキャベツぜひ食べてみて下さい！！



三上 佳之さん